

感謝・正直・親切・一生懸命・創造の

こころを育てます

幼保連携型認定こども園

たるみ保育園

入園のしおり



社会福祉法人 明進會 幼保連携型認定こども園 たるみ保育園

(JR 垂水駅より徒歩3分)

〒655-0892 神戸市垂水区平磯4丁目5-14
TEL(078)707-5888

たるみ保育園ホームページ

<https://meishinkai-tarumi.jp/pages/24/>



たるみ保育園の概要

法人認可 平成 12 年 3 月 1 日

開 園 平成 12 年 12 月 1 日 (0～2 歳児保育園) 定員 45 名
平成 16 年 4 月 1 日 (3 歳児～就学前までの保育園開園) 定員 90 名

平成 26 年 4 月 1 日 定員 140 名

平成 30 年 4 月 1 日 認定こども園へ移行

定員 (1 号子ども) 10 名

(2・3 号子ども) 140 名

理事長 中 後 寛

園 長 中 川 雅 世

施設構造 鉄筋コンクリート 4 階建て (0～2 歳児の部)
鉄筋コンクリート 6 階建ての 1, 2 階部分 (3～5 歳児の部)

敷地面積 1499 m²

延床面積 1299 m²

児童定員 (1 号子ども) 10 名 (2・3 号子ども) 140 名

職員数 園長・保育教諭・栄養士・調理師・事務員・

パート保育教諭により運営いたします。

人数の配置につきましては、児童福祉法の最低基準に従って職員を配置いたします。

【関連施設】

小規模保育園 たるみ駅ナカ (平成 26 年 4 月～) 定員 19 名
サテライト型小規模保育園 たるみサザン (令和 7 年 4 月～) 定員 19 名



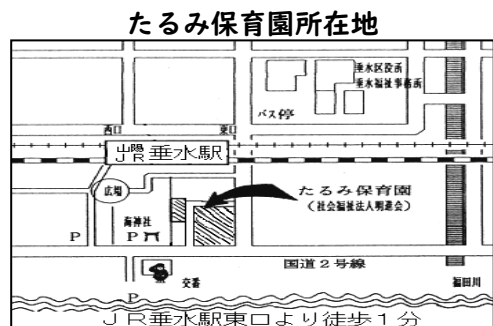
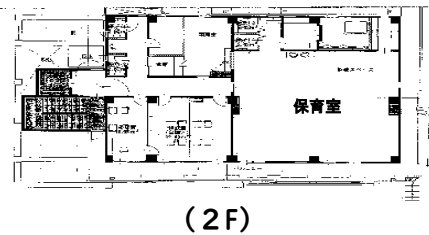
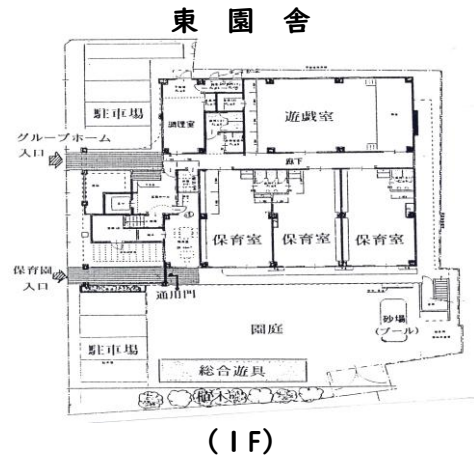
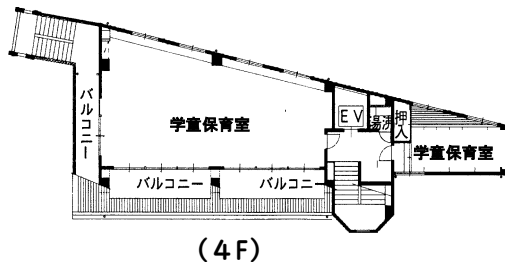
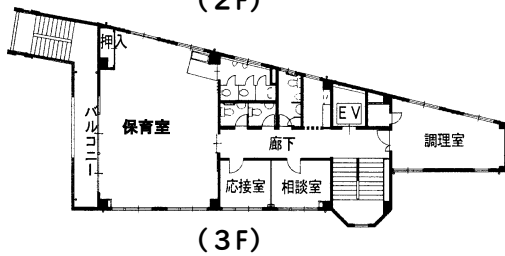
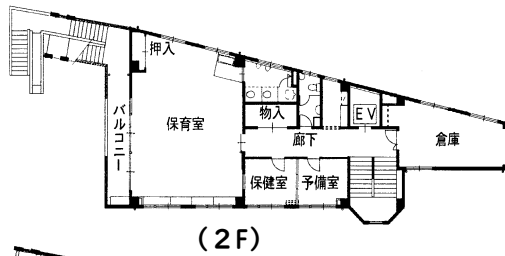
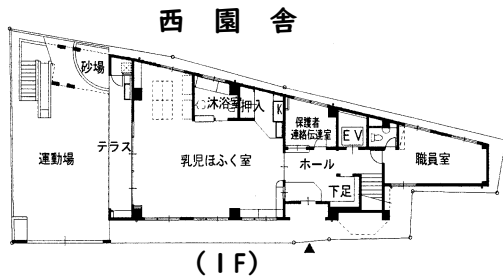
施設の概要

西園舎 (0～2歳児の部)

- 1階・・・0歳児, 一時保育室、調乳室、沐浴室、トイレ、連絡室、職員室
- 2階・・・1, 2歳児保育室、保健室、トイレ、倉庫
- 3階・・・1, 2歳児保育室、トイレ、調理室、相談室
- 4階・・・学童保育室
- 園庭・・・砂場、ブランコ、滑り台、遊具、折りたたみバギー保管倉庫

東園舎 (3～5歳児の部)

- 1階・・・3～5歳児保育室、遊戯室、トイレ、調理室、観察室、倉庫
- 2階・・・3～5歳児保育室、ピアノ教室練習室
- 6階・・・屋上園庭、和室
- 園庭・・・総合遊具、砂場、体育用具倉庫



◆ 保育目標 ◆

明るくのびのびと遊び
健康で たくましく 優しい心をもって
情緒の安定した子どもに育てる。

◆ 保育方針 ◆


- (1)乳幼児期は最も大脳が発達する時期です。
「運動」や「ことばあそび」や「フラッシュカード」で大脳に刺激を与えて、
心身の健やかな成長と育脳を目標に人間の基礎教育に力をいれます。
- (2)毎日規律のある生活をするこゝで、正しい生活のリズムと良い生活習慣を
身につけるように、最も基礎的な発達時期に親心で保育いたします。
- (3)働くお母さんに優しく応援する保育園を目指します。

◆ 年間行事 ◆

4月	入園式 花まつり
5月	こどもの日 母の日 保育参観 保護者会総会
6月	父の日 スポーツフェスタ
8月	地藏盆
9月	敬老の集い
11月	秋のいろどり音楽会
1月	おもちつき(幼児クラス)
2月	節分 ひなまつり発表会
3月	お別れ遠足 卒園式



◆ 一日の過ごし方 ◆

	(0~2歳児)	(3~5歳児)
7:00	順次登園・持ち物整理・朝の視診 自由遊び	
9:00	朝礼 おやつ 絵本を見る	
9:30	日課活動 (大脳を育てる活動)	体育的活動 朝礼 サーキット
10:00	設定保育	日課活動 (大脳を育てる活動) 設定保育 (外遊び・製作活動など)
11:00	昼食	
12:00	お昼寝	昼食・歯磨き
13:00		お昼寝(3・4歳児) 勉強(5歳児) 外遊び(5歳児)
14:00		
14:30		
15:00	おやつ・降園準備	
16:00	室内遊び・外遊び	
17:00	自由遊び	
	順次降園	
18:00	延長保育利用児(軽食)	
19:00	保育終了	

1. 認定こども園とは

幼保連携型認定こども園とは、教育と保育を一体的に行う施設として、保育園と幼稚園の機能や特徴を合わせもち、地域の子育て支援も行う施設です。

- ① 保護者が労働・病気等により家庭で保育できない乳幼児を、保護者に代わって保育するところです。
- ② 3歳から就学前のすべての子どもが、保護者の働いている状況に関係なく、教育・保育を一緒に受けられます。
- ③ 乳幼児を「養護し教育する」ことを目的とし、子どもの健全な育成を目指して年齢や発達に合わせて計画を立てて行います。
- ④ 子どもの望ましい成長には、規則正しい生活リズム・良い生活習慣を小さい時から身につけていくことが大切です。その基になるのは家庭におけるしつけです。園と連携して一貫した保育を進めていきましょう。

2. 園のきまり

【1号子ども】

- ① 休園日：土曜日・日曜日・国民の祝日
夏休み（8月1日～8月31日）
年末年始（12月29日～1月3日）
- ② 利用時間：8：00～13：00



7：00～ 8：00	8：00～ 13：00	13：00～ 18：00	18：00～ 18：30	18：30～ 19：00
預かり 保育時間	教育 標準時間	預かり 保育時間	30分延長 保育時間	1時間延長 保育時間

※5歳児は、13～14時のお勉強時間も幼児教育の視点から大事に取り組んでおりますので、14時までお預かりさせて頂きたいと思っております。預かり保育料の徴収はありません。

教育標準時間外は保護者の希望により、預かり保育を行います。

預かり保育、延長保育には下記の規定の利用料が必要です。

利用区分		時間	利用料（月額）	利用料（日額）
預かり保育		7：00～8：00	1,000円	300円
		13：00～16：00	3,000円	300円
		16：00～18：00	2,000円	200円
月極	30分延長	18：00～18：30	2,500円	/
	1時間延長	18：00～19：00	4,500円	
日割り延長		18：00～18：30	/	300円
		18：30～19：00		100円

③ その他利用料

利用区分	時間	利用料(月額)
土曜日	7:00~18:00	日額1,000円
夏休み(8月)	8:00~13:00	5,000円 (日額500円)

【2・3号子ども】

① 休園日：日曜日・国民の祝日・年末年始(12月29日~1月3日)

② 利用時間：A. 保育標準時間 7:00~18:00

B. 保育短時間 8:00~16:00

この時間内で保護者が保育を要する時間のみ保育いたします。仕事が終わり次第お迎えに来て下さい。

A. 保育標準時間

7:00~18:00	18:00~18:30	18:30~19:00
通常 保育時間	30分延長 保育時間	1時間延長 保育時間

保護者の勤務時間により、延長保育(30分延長・1時間延長)を受けることができます。ご希望の方は、申し出て承認を受けて下さい。その際勤務時間を証明する書類が必要となります。(所定の用紙)

また、延長保育には下記の規定の利用料が必要です。

(神戸市の定める額の範囲内で決める。)

利用区分		時間	利用料(月額)
月 極	30分延長	18:00~18:30	2,500円
	1時間延長	18:00~19:00	4,500円
日割り延長		18:00~18:30	300円
		18:30~19:00	100円

B. 保育短時間

7:00~8:00	8:00~16:00	16:00~19:00
延長 保育時間	通常 保育時間	延長 保育時間

(延長保育料金は、神戸市の定める額の範囲内で決める。)

【1～3号子ども共通】

- ① 送り迎えは原則として保護者が行って下さい。通常と異なる人が迎えに来られる時は、前もって保護者の方より園に連絡して下さい。
登園が遅くなるときも必ず連絡して下さい。
- ② 保育室の出入りの時は、必ずドアを閉めて安全鍵をかけて下さい。
一寸の隙間に乳幼児が外に出ないように細心の注意をお願いします。

*新しく入園されたお子様にとって長時間の集団保育と環境の変化は心身共に大きな負担になります。お子様が園の生活に慣れる為に少しずつ保育時間を延ばしていきますのでご協力下さい。



*朝は遅くても 9:00までに登園して下さい。

9:00 朝礼：運動の日課活動

9:30 フラッシュカード等を使用して日課活動を行っています。

毎日遅れて参加できないと集中力も育ちにくく、落ち着きがなく話の理解力も育ちにくい傾向が見られます。

*夕方お迎えのとき

子どもたちはお母様方の帰りを心待ちにしております。お迎えに来られた時は、優しく声掛けをして頂きたいと思っております。お子様と一緒に帰り支度をして頂き、車でお迎えの方は特に、駐車場が混雑致しますので、速やかにお帰り下さいますようお願い致します。

3. 給食について

- ① お子様方が健康に育つように、必要な栄養をバランスよく摂取できるように献立や調理に工夫しています。毎月の献立表をご覧ください。
昼食とおやつ、夕方18時以降の延長保育を受ける時は軽食を食べて頂きます。楽しい雰囲気です。食事をし、食前の手洗い、食前・食後の挨拶、正しい姿勢でよく噛んで、偏食しないで食べられるように指導します。
- ② 食物アレルギーがあり、除去食が必要なときは、ご相談下さい。
(醤油、味噌などの調味料の変更も対応しています。)
医師の診断と指導に基づく「生活管理指導表」の提出が必要です。
- ③ 食事時のエプロン(乳児クラス)は毎日洗濯したものを持参して下さい。又、ゴムが伸びたら取り替えて下さい。
- ④ (1号子ども) 給食費が必要です。(月額7,000円)
※土曜日は別途必要です。(日額350円)
(2号子ども) 3歳児以上は、市の規定により給食費が必要です。



(月額7,000円)

4. お昼寝について

- ① 成長著しい乳幼児にとって、心身の疲れを癒す為に「お昼寝」は欠かせません。午睡ベットの敷く用1枚、上掛け用1枚の上下2枚の大判バスタオルを持参して下さい。

※ 幼児クラスに進級時、午睡ベット専用の午睡用シーツ(1,700円/防水対応3,900円)をご購入頂きます。

週末には持ち帰って洗濯をし、月曜日に忘れないようにお持ち下さい。

- ② 持ち物には、すべて **必ず名前を大きく書いて下さい。**

5. 持ち物について (9ページにも記載しております)

- ① シャツ・パンツ・靴下・衣服等、着替えに記名して持参し、各自のカゴに入れて下さい。

- ② 紙オムツは、同じメーカーの物を使用していることがありますので、必ず1枚ずつに名前を書いて下さい。

※ 使用済みの紙オムツは園で処理致します。代金徴収はありません。

※ 持ち物には、必ず全てに名前を大きく書いて下さい。

保育園で用意するもの

- ① お昼寝用のベッド
- ② 食器類
- ③ スプーン・フォーク (0~2歳児まで)

※ 幼児クラスになると各自③とお箸をお持ち頂きます。

6. 保健衛生について

- ① 定期健康診断は、内科・歯科の嘱託医により行います。4, 5歳児は耳鼻科健診も行います (0~2歳児は問診票にて該当者のみ実施)。その他、尿検査を実施し、結果もその都度お知らせします。
- ② 発育測定 (身長、体重等) は、毎月1回行います。出席ノート後ろのページに記録していきますので、ご確認下さい。
- ③ 各種予防接種は、個別に受けて下さい。
- ④ 病気の時は、家庭における安静と温かい看護が何よりです。毎朝、体温を測って健康の確認をしてからお連れ下さい。
- ⑤ 保育中に発病、発熱した時は、連絡を致しますので、できるだけ早く迎えに来て下さい。

37.5℃以上の熱に加えて、風邪症状等がある場合には、1度目のお電話を致します。

その後、38℃にまで上がりましたら、2度目のお電話を致しますので、すぐにお迎えに来て下さい。

お願い致します。

7. 毎月の納入金＜保育料（利用者負担額）以外の費用＞について

*教育活動費（0～2歳児：1,000円 3～5歳児：2,000円）として、以下の費用を毎月徴収します。

- ・規定以上の教職員を配置し手厚い教育・保育を提供する費用
- ・季節の行事に関する費用
- ・節分・ひな祭り等に係る保育教材
- ・専任講師による英語教室の費用
- ・知育活動や音楽指導で使用する教材
- ・言語発達を促す活動に使用する絵本
- ・絵画製作に使用する素材や道具
- ・食育における栽培・収穫体験
- ・園児の健康に関する費用保健衛生について



保育料以外の費用について

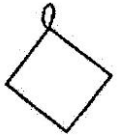
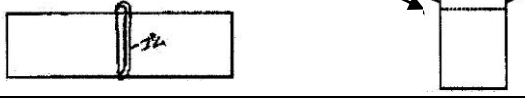
（令和8年2月現在）

		金額	内訳
入園、進級時に必要なもの	0～2歳児で入園の場合 (進級時も含む)	約3,000円	・胸名札・カラー帽子 ・出席ノート(シール帳) (教材)・クレヨン(乳児用) ・製作帳・自由画帳
	3歳児で進級、入園の場合	約30,000～40,000円	・制服 上下 ・体操服・スモック ・ランドセル ・出席ノート(シール帳) ・胸名札・カラー帽子 (教材)・鍵盤ハーモニカ ・はさみ・クレパス ・製作帳・自由画帳 他
毎年、必要な物	全園児	240円	日本スポーツ振興センター掛金
毎月、必要な物	3歳児以上	7,000円	給食費
	0～2歳児 3～5歳児	1,000円 2,000円	教育活動費
保護者会費		1ヶ月 800円 (弟妹がいる場合) 2人目—500円 3人目—100円	・行事お土産代 ・卒園御祝い品 ・園バス維持費
臨時に徴収する物			園外保育の入園料 写真代 その他

※利用者負担額（保育料）、その他の費用につきましては、ゆうちょ銀行口座振替払いにて毎月10日に引き落としとさせていただきます。（金融機関休業日は翌営業日）

☆ 持ち物について ☆

※すべての持ち物に記名して下さい。

毎日 持 っ て く る 物	①手拭きタオル (ループつき) (右図参照) フェイスタオル (3~5歳児) 各1枚	タオル掛けに掛ける為、ループをつけて下さい。 毎日洗濯をしてお持ち下さい。 汗拭きなどに使います。体操服袋に入れて お持ち下さい。 
	②エプロン 口ふきタオル (0歳児) 毎日3枚 (1・2歳児) 毎日2枚 (右図参照)	朝のおやつ、給食、3時のおやつ時に使用します。 毎日洗濯をしてお持ち下さい。 (タオルの中央をミシンで縫って下さい) 手縫いのときは、1針ごとに返し縫いをする事。 (出来上がり) ゴムを通す 
	③着替え シャツ、パンツ (トレーニングパンツ) 靴下、着替え用衣服	お子様が1日過ごすのに必要な枚数をお持ち下さい。 2, 3日分をまとめて個人かごにご用意下さい。 汚れたらまた、すぐに補充お願いします。 (注) 汚れたものは毎日必ず持って帰って下さい。
	④オムツ (必要な方のみ) おしり拭きナップ	オムツは1枚ずつに前を記入して下さい。 1日分(6~7枚)をオムツ箱に毎朝入れて頂きます。 指定された場所に置いて下さい。
	⑤ビニール製手提げ袋 (スーパー等の袋) ※ご用意がない場合は、 1枚10円徴収させて頂きます。	汚れたパンツ、洋服、タオル等を入れる為に使用しますので、2, 3枚必ずお持ち下さい。 毎朝、個人かごに1枚はセットして下さい。個人かごに 余分にストックされても構いません。
毎 週	①お昼寝用大判バスタオル (0~2歳児) 2枚 (3~5歳児) 1枚	毎週末に持ち帰って洗濯をし、月曜日にお持ち下さい。 (幅) 70~80 × (長さ) 120センチ程度
	②おねしょマット (防水シート)	お昼寝の際、おねしょの心配のある方は、ご用意下さい。
他	①くつ (3~5歳児)	クラスの靴箱にお入れ下さい。 紐やマジックテープの無い白い靴。

日課活動について



1年間を通じて毎日「日課活動」をしております。
初めてご覧になる方のために、簡単にご説明致します。

《ねらい》

乳幼児期は、人間としての諸能力を最も豊かに持ち、この時期に最も著しく発達します。

特に子ども的大脑は3歳までに60%、6歳までに85%が完成されてしまいます。この大切な時期に周りの環境を整え、知的な刺激や経験を多く与えると、脳は活性化し、頭も心も体もバランスよく育ちます。

そこで保育園では「知、情、体」の調和のとれた教育環境を整え、「動きと言葉とリズム」を基調とした日課活動を通して「たくましい脳」を育てようとしています。

《流れ》

- ①最初に「発声」から始め、はっきりと大きな声を出すことで、言語能力の基礎知識を育てます。聴覚の発達のピークは幼児期であり、ピアノに合わせて正しい音で発声することによって、絶対音感を育みます。
- ②「リズム打ち」や「百玉そろばん」では、リズム感はもちろんのこと、早く真似たり、当てたりすることで勤も養われ、集中力も増していきます。
- ③「フラッシュカード」により、文字・数・図形を瞬時に見て判断したり、知的な刺激を一定のリズムのもとに繰り返したりしていく事で、脳にインプットします。

重要な事は、そのすべてが、感覚強化、すなわち「たくましい脳」を育てることに目的が置かれていて、決して文字や数を教えようとしているものではありません。

「出席調べ」では、幼児は“ひらがな”よりも“漢字”の方をパターンとして早く覚えてしまうということが科学的に明らかにされていますので、カードは漢字氏名となっています。毎日繰り返すうちに漢字に親しみ、友だちの名前も自然と読めるようになります。

「国旗カード」は、子どもたちが大好きで、大人が知らないような国名も鮮やかな色の国旗と共にすぐに覚えてしまいます。大国だけでなく小さな国の事も考えられる国際人になってほしいという願いもあります。

このように集団のもつ“たくましいエネルギー”の中で、消極的な子どもも次第にそのペースに引き込まれ、元気に大きな声で参加できるようになります。決して暗記を目的にしていません。皆が声を揃えて言葉を発する活動です。